

野焼きを通して
景観を保全し、
美しい景観を後世へ
引き継ぐ

■ ルート名：九州横断の道 やまなみハイウェイ
高橋 裕二郎 さん



Scenic Byway Kyushu Meister



九重森林公園スキー場 支配人
高橋 裕二郎さん

◆ 特徴的な活動

「美しい景観づくり」

- ・ 草原景観維持

「活力ある地域づくり」

- ・ 活動資金調達
- ・ イベント企画・開催

「人材育成」

- ・ 後世への継承
- ・ ボランティアの育成

活動内容

高橋氏はやまなみハイウェイにおける野焼き実行委員会の中心的人物として活動しており、2015年度に九州風景街道マイスターに認定された。

後継者不足により野焼きが実施されなくなつた未利用地や、伐採が必要な場所においても関係機関への協議を行い野焼きの実施を主導する等、卓越した技能をもつて景観保全活動に力を注いでいる。また野焼きの技術の伝承や環境学習等にも取り組み、やまなみハイウェイの景観保全活動を主導している。

Scenic Byway Kyushu Meister

九州横断の道 やまなみハイウェイ
高橋 裕二郎 さん



美しい草原景観を守る

やまなみハイウェイの雄大なくじゅう連山や飯田高原の大自然をはじめとした魅力的な景観は、野焼きを通して維持されてきた。野焼きを実施する飯田高原野焼き委員会は1997年に設立され、一度はその文化や技術が途絶えたものの、委員会が復活して以降はやまなみハイウェイの美しい草原景観を維持することに尽力している。

野焼き文化をつなぐ

「永く活動を続け、次世代に引き継ぐことが我々の使命だと思っている」と語る高橋氏は、野焼きを実施している団体を集めた野焼きの学習会の開催やボランティアの育成、指導の実施に留まらず、地元小学生に向けた環境学習や防火帯作りの体験等の機会も提供しており、野焼き文化を後世へ伝承するための活動に精力的に取り組んでいる。



周辺地域への波及

野焼きによって草原や湿原の環境が維持されることや病害虫が駆除されることにより、ヒゴダイやサクランボなどの希少な植物をはじめ多種多様な動植物が生息できるようになる。さらに乗馬やナイトハイクなどの様々な自然を体感できるイベント等の開催も可能になるなど、野焼きはこの地域に様々な効果をもたらす。また隣接の「坊ガツル湿原」においては、実行委員会が立ち上がり野焼きが復活するなど、地域の活性化に多方面から寄与している。

